



たかさき

Takasaki City Assembly News

市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索



主な掲載内容

- 第5回定例会の概要 2～3
- 一般質問 4～9
- 委員会審査 10
- 管内視察報告・市議会の状況 11
- 委員会等の記録・次期定例会の予定 12



高崎市消防隊出初め式

NO. 252

2016.1.31

発行 高崎市議会

編集 広報委員会

高崎市高松町35番地1

TEL 027(321)1281

平成27年 第5回定例会

並榎中学校屋内運動場改築工事など請負契約を可決

平成27年第5回定例会は、下記の日程により15日間の会期で開かれました。

本定例会では、指定管理者の指定などの議案56件、議員派遣の議員提出議案1件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決、2人の人権擁護委員を同意しました。

また、22人の議員が市政に対し一般質問を行いました。

11/30 (月)	議案上程、提案説明 ほか
12/ 1 (火)	一般質問 (*詳しい内容はP4~9)
12/ 2 (水)	
12/ 3 (木)	
12/ 4 (金)	
12/ 8 (火)	委員会審査 (*詳しい内容はP10)
12/ 9 (水)	
12/14 (月)	付託された議案等の委員長報告～議決 ほか

牛伏山からの初日の出

本定例会で可決した主な議案

30施設の指定管理者を指定

福祉センターや福祉作業所、児童館などの指定管理者をそれぞれ指定した。指定の期間は平成28年4月1日から33年3月31日まで。



まめ知識

指定管理者制度とは？

公の施設の管理・運営に民間のノウハウを活用することにより、市民サービスの向上や経費の節減等を図るため、平成15年6月の地方自治法改正により創設された。この制度の導入で民間企業を含めた幅広い団体に施設の管理・運営を任せている。

並榎中学校と中室田小学校の体育館を改築

■並榎中学校体育館の改築……………3億7152万円

鉄骨造地上2階建て、延床面積は1360・32㎡。契約の相手方は、研屋・中島組高崎市立並榎中学校屋内運動場改築工事特定建設工事共同企業体。

■中室田小学校体育館の改築……………1億8748万円

鉄骨造平屋建て、延床面積は789・35㎡。契約の相手方は、神宮・坂本高崎市立中室田小学校屋内運動場改築工事特定建設工事共同企業体。

旧国民宿舎榛名吾妻荘の取得

■土地(面積7493・89㎡)……………5799万円

■建物等(建物及び付属設備等一式)……………4300万円

榛名湖畔の旧国民宿舎榛名吾妻荘を東吾妻町から取得する。今後は臨海学校に代え、この施設を自然体験活動施設として使用予定。

議 案 等 審 議 結 果

件 名	結果
報 告	
専決処分（2件）	報告
一般関係議案	
市道路線の廃止	可決
市道路線の認定	可決
請負契約締結（並榎中学校屋内運動場改築工事）	可決
請負契約締結（中室田小学校屋内運動場改築工事）	可決
請負契約締結（高崎駅西口ペDESTリアンデッキ築造工事 第1工区）	可決
土地取得	可決
土地及び建物等の取得	可決
訴えの提起	可決
条例の制定	
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく特定個人情報の利用及び提供に関する条例	可決
行政不服審査会条例	可決
条例の一部改正	
印鑑条例	可決(多数)
職員の分限に関する条例	可決
一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する条例	可決
職員の退職管理に関する条例	可決
議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	可決
一般職の職員の給与に関する条例及び市立学校職員の給与等に関する条例	可決
市税条例	可決
障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決
婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決
商工業振興条例	可決
ふるさと住宅設置及び管理に関する条例	可決
建築基準法関係手数料条例	可決
建築審査会条例	可決
人事行政の運営等の状況の公表に関する条例	可決
証明手数料条例	可決(多数)

件 名	結果
公の施設の指定管理者の指定	
倉洲福祉センター等	可決
榛名福祉会館等	可決
南八幡ふれあい館	可決
ハーモニー高崎ケアセンター	可決
社会就労センターセルフ寮間	可決
昭和町福祉作業所	可決
新町福祉作業所	可決
群馬福祉作業所	可決
吉井障害者自立支援センター	可決
群馬長寿センター	可決
新町長寿センター等	可決
老人休養ホームゆうすげ	可決
倉賀野児童館等	可決
夜間休日急病診療所	可決
休日応急歯科診療所	可決
サンライフ高崎	可決
クラインガルテン	可決
榛名湖温泉ゆうすげ元湯等	可決
吉井物産センターふれあいの里	可決
市民ゴルフ場	可決
補正予算関係議案	
一般会計（第4号）	可決(多数)
一般会計（第5号）	可決
国民健康保険事業特別会計（第1号）	可決
介護保険特別会計（第2号）	可決
牛伏ドリームセンター事業特別会計（第1号）	可決
農業集落排水事業特別会計（第1号）	可決
駐車場事業特別会計（第1号）	可決
水道事業会計（第1号）	可決
公共下水道事業会計（第1号）	可決
人事関係議案	
人権擁護委員候補者の推薦（2件）	同意
議員提出議案	
議員派遣（金沢市との都市間交流）	可決

※(多数)表記以外は簡易採決

主な内容

平成27年度一般会計補正予算
歳出16億5834万円の増額

■ふるさと納税増により特産品等を購入……………3200万円
ふるさと納税の寄附者の増加に伴い、特産品等お礼の品を購入する。

■予防接種費を増額……………4300万円
インフルエンザワクチンの単価改定及び高齢者用肺炎球菌ワクチンの接種見込みにより増額する。

■高浜クリーンセンターを修繕……………2億3000万円
燃焼火格子及びボイラー水管等を修繕する。

■養蚕農家等の活動を支援……………550万円
蚕糸業継承対策として、養蚕農家等で組織する団体の活動を支援する。

■榛名神社大型バス駐車場を整備……………2800万円
榛名神社周辺の県道改良工事とあわせ、県道沿いに大型バス駐車場を整備する。

■上野三碑世界記憶遺産登録の推進……………366万円
小学校の副教材となる上野三碑のパンフレットと広報映像テロップの字幕翻訳を作成する。

■旧国民宿舎榛名吾妻荘を改修……………1億3617万円
取得を予定している旧国民宿舎榛名吾妻荘の2号館を解体、本館建物や施設設備等を改修する。

請願の審議結果

提出された請願を審議した結果、賛成少数で不採択となりました。

- 高崎競馬場跡地に計画されているコンベンション施設建設計画について再度県民アンケートを求める意見書の採択について

同意した人事案件

- 人権擁護委員候補者

はらだ のぼる
原田 昇 氏
はらだ まさかず
原田 昌一 氏

市政を問う

一般質問

議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求めたり質問することをいい、毎定例会で行われます。

質問者順で掲載しています



手話言語条例の制定 新町浄水場の水害対策 松本賢一 (新風会)

質問 障害者基本法で手話について具体的に規定された点が聴覚障害者対応の重要なポイントであるが、本市での状況は。

答弁 平成26年10月から市役所の窓口には耳マークを設置し、耳の不自由な方に筆談や手話での対応を行っている。職員が円滑に対応できるように、筆談講習会や手話研修を行うとともに、4月からは職員のパソコンに簡単な手話の動画を配信するなど、聴覚障害者が利用しやすい窓口環境を目指し取り組んでいる。

質問 他の自治体での手話言語条例の制定状況と本市の今後の取り組みは。

答弁 手話言語条例の制定状況



地域交通の活性化及び再生 都市計画道路整備に伴う安全対策 高橋美奈雄 (市民クラブ)

質問 国は、地域公共交通網形成計画の策定を自治体に求め、支援をうたっているが、市としてどう受け止めているか。

答弁 地域公共交通網形成計画策定のほか、より広い視野での新たなまちづくりの制度として立地適正化計画制度を創設し、立地適正化計画を作成できることになった。本市としては、この制度を活用し都市計画と公共

は10月末で、47都道府県中3県、1741市区町村中19市区町村のみである。群馬県は3月に制定したが、本市を含む12市は、現時点では制定していない。国の動向や他の中核市などの状況を見ながら検討したい。

質問 新町浄水場は水源となる井戸を含め浸水想定区域にあるが、浸水被害の対策は。

答弁 浸水想定区域外にある高架水槽に、給水車から直接送水するための緊急ポンプ設備を設置する方法や新たな予備水源の建設の調査、近隣自治体から緊急連絡管を接続するなどの連携についても早急に検討していきたい。

交通が一体化したコンパクトなまちづくりを進めていきたい。

質問 立地適正化計画作成には、まちづくりの観点からの交通施策の推進などに対して、新たな協議会が必要と考える。現場で働く人や公安委員会等の参画がポイントであるが、見解は。

答弁 立地適正化計画の策定は、交通事業者や観光など関係者との相互連携と地域住民の合意形

成が必要不可欠であり、協議会の議論は課題の共有化が必要と考える。行政部門で十分な研究、検討を鋭意進めていきたい。

質問 都市計画道路が部分開通すると交通量が大幅に増加するが、通学路や歩道の整備など安



熱血！高校生販売甲子園 学校司書の配置 白石隆夫 (新風会)

質問 高崎えびず講市のイベントとして開催された熱血！高校生販売甲子園は、大変にぎわっていたが、詳しい内容は。また、今後もぜひ継続をお願いしたい。

答弁 熱血！高校生販売甲子園は、高校生が自分たちで開発した商品を販売し、売上、接客、コンセプト等を競うイベントで、高崎経済大学が企画運営している。今回、初の全国大会とし



手話を取り入れた朝礼風景

全対策への取り組みは。

答弁 警察署との協議で、信号機やガードレールなどの安全対策を行っている。特に通学路のある地区では、学校関係者や保護者の意見、要望を聞き、周辺道路の安全確保を図っている。

て鹿児島・高知・福島県など9チームと県内30チームの過去最多39チームが参加した。今後も高崎で大会に盛り上がるイベントとして定着するよう主催の商工会議所に働きかけたい。

質問 学校図書館法第6条にある学校図書館専従の学校司書の配置と研修の状況は。

答弁 学校図書館指導員として平成23年度から全ての小・中・特別支援学校に配置し、また、教育センターにおいて実践的な研修を実施している。

質問 青年センターに常設している20台のパソコンは、現在インターネットが使用できないが、数台でも接続できないか。また、トイレの改善も望む。

答弁 昨今のセキュリティ問題からインターネットへの接続は難しい。トイレは、2階の男子トイレを1か所洋式にした。快適に利用できるように、洋式化について引き続き検討したい。



自主防災組織の組織率向上 グリーンベルトの設置

根岸 赴夫
(新風会)

質問 滋賀県の湖南広域消防局では、消防団員が地域ごとの担当になり、自主防災組織の必要性の説明や依頼をした結果、98・6%という高い組織率を達成した。本市でも消防団員をそれぞれの地域の担当制にする取り組みを行う考えは。

答弁 消防団員を各地域の担当にし、自主防災組織の結成に活躍いただくことは、大変有意義なことと思う。現在、本市にこのような組織はないが、消防団は郷土愛護の精神に基づき、地域の住民と協力して、安心、安全に貢献しているため、どのように進めていくことが本市の地

域防災力の向上につながるか、研究し取り組んでいきたい。

質問 グリーンベルトの設置は、小学校から半径500メートルの範囲だが、道路幅員の不足などにより設置できない場所への対応は。

答弁 グリーンベルトを設置できない場所の中にも安全対策が必要な所もあるので、地域や小学校などと協議しながら、自動車運転手に対して注意喚起を促す文字を路面に設置するなどの安全対策を講じてきた。今後、危険な地域には、道路の上に凹凸を張り付ける手法も併せて導入したいと考えている。



県コンベンション施設建設 施設周辺の渋滞対策は

伊藤 敦博
(日本共産党)

質問 県が推進する競馬場跡地へのコンベンション施設建設は、税金の無駄遣いと批判があるが、本市の基本姿勢は。

答弁 本市は、新幹線や高速自動車道などの高速交通網が交差する利便性の高さから県の玄関口としての役割を担っている。利便性を生かし集客都市として発展することは、本市だけでなく県内の企業や諸団体にとっても重要で、必要な施設と考える。

質問 多くの市民が当初の県のアンケートで要望の高かった緑地公園として憩いの空間にする方がよいと考えているが、この提案を県に打診することはできないか。

答弁 県全体の発展を主眼に県において整備する施設であり、市として県に対しコンベンション施設についての要望の再確認などの提案は考えていない。

質問 コンベンション施設での

イベント開催時には大量の車両が集中する。加えて音楽ホールや新体育館でのイベントが重なれば、渋滞がさらに深刻になると思うが、本市の対策は。



群馬八幡駅の段差解消 中学生にピロリ菌検診を

木暮 孝夫
(公明党)

質問 群馬八幡駅では電車とホームに30センチメートル以上の段差があり危険である。平成18年にバリアフリー新法が施行され9年が経過しているが、群馬八幡駅は対象外なのか。速やかな改善を求めるが、取り組みは。

答弁 群馬八幡駅の1日の利用者は二千人程度であるため、三千人以上が対象のバリアフリー新法によるバリアフリー化は進んでいないが、高齢者や障害

答弁 交通計画や駐車場問題については、総合的な課題として調査し、計画的な対策ができるよう県と十分連携、協議しながらしっかりと対応していく。

質問 若年のうちにピロリ菌を



少子化対策と雇用 安心して高年齢者介護

依田 好明
(日本共産党)

質問 マタニティハラスメントは法律で禁止されているが、横行している実態がある。本市の認識と対策は。

答弁 雇用差別がない職場づくりには、雇用の安定と公正な労働条件の確保が重要と認識している。市では、就業相談の窓口を設けるほか、ホームページに制度の案内を掲載し、市民や事業者の方に周知している。

質問 高齢者あんしんセンターは発足から半年が経過するが、どんな声が寄せられているか。また、どんな対応を図ったか。

答弁 大きな変化だったので多少の戸惑いもあったようである

除菌すれば、将来胃がんが発症するリスクは、ほぼゼロとなる。中学生のピロリ菌検診が可能になれば、本市の胃がん予防に大きな効果があると考ええる。ぜひ検診を導入いただきたい。

答弁 検診自体は、集団検診の血液をそのまま使用できるため、効率的とも考えられる。課題は、陽性の生徒への対応や除菌治療の時期や方法等である。中学生への除菌治療は、安全性が確立していないため、医師会等の関係機関と協議を重ね、検討していく必要がある。

が、小まめに連絡をもらっている、対応が親切で安心との声をいただいている。体制の評価や検証は、介護保険運営協議会での議論なども踏まえ行いたい。

質問 介護をめぐる問題は、さまざまな点があると思うが、認知症への支援はどんなことがあるか。

答弁 認知症には、早期での診断と対応が求められる。本市では、認知症初期集中支援チームを設置し、認知症の悪化防止や家族の介護負担の軽減などを実現している。また、はいかいを発症する方に、GPSを利用した機器を携行する高齢者救済システムの運用を新たに始めた。



携帯用GPS機器



障害者差別解消法 西吉井駅のバリアフリー化 (市民クラブ) 中島 輝男

質問 平成28年4月から施行される障害者差別解消法に向けて、本市の準備状況は。また、市職員採用試験の障害者枠の受験資格に身体障害者のみを対象とするのは、法の趣旨に反しないか。

答弁 現在、必須項目である相談、紛争解決の体制整備や啓発活動と努力義務である職員対応要領の作成を検討している。また、厚生労働省通知では、障害者のみを対象として労働者を募集する場合、種別を限定して採用試験を行うことは、法が禁止しているが、障害の特性に応じた職場体制など研究していきたい。

質問 上信電鉄西吉井駅にスロープを設置できないか。

答弁 バリアフリー新法に基づく道路の移動等円滑化整備ガイドラインに適合したスロープ設置には、駅施設の広さなどに問題があるため、上信電鉄株式会社と協議している。

質問 奨学金の返済困難者への猶予、減免措置は。また、給付型の制度や定住者への返済額を一部負担する考えは。

答弁 奨学資金貸与条例で進学などにより返済の猶予、減免ができるとしている。現在、給付型や一部負担制度の導入は難しいが、今後研究していきたい。



避難所の登録制度 障がい者の雇用促進を 丸山 寛

質問 指定避難所である小学校などよりも、町内公民館や店舗などの身近な民間施設に避難できれば便利だという市民の声がある。また、デイサービス事業所を避難所にできないかとの相談もあった。身近な場所を地域の避難所として登録する制度を導入できないか。

質問 知的障がい者や発達障がい者に高校卒業後の学びの場を設ける動きが全国的に広がっている。現在の就労移行支援は2年と短い。学びの場を設けることで就労意欲が出て、就労継続支援事業所、特にB型への就

答弁 自主防災組織が主体となり、町内会ごとに避難所を開設、運営できれば、共助の考え方が

労を減らし、一般就労を増やせると考える。市として応援すべきではないか。

答弁 就労移行支援事業所利用後の進路をみると、一般就労の

高齢者の外出支援 投票しやすい環境整備 逆瀬川 義久

質問 運転免許証自主返納奨励事業で、バスやタクシーの利用券を贈呈しているが、内訳は。

答弁 平成22年度から5年間で1969件を支援した。内訳は、共通バスカードとぐるりん回数券のセットが607件、よしいバス回数券が15件、タクシー券が1347件となっている。

質問 高齢者向け買い物支援タクシーチケット交付事業について条件の緩和など見直す考えは。

比率が低く、それに向けた取り組みの強化が課題であると認識している。学びの場については、近隣中核市などの状況を見ながら調査研究したい。

質問 運動免許証自主返納奨励事業で、バスやタクシーの利用券を贈呈しているが、内訳は。

答弁 利用者を利用日時を集約等を工夫し、使い勝手を向上させているが、今後は利用実態等の再検証により、制度の改善を検討したい。また、福祉タクシー



TPPが与える本市農業への影響 交通渋滞解消 追川 徳信

質問 平成27年10月のTPP大筋合意による、本市農業や農業生産者に及ぼす影響への見解は。

答弁 現時点で具体的な影響を考察することは難しいが、農業を重要な産業と位置付け、将来にわたり持続的な農業振興が図れるよう取り組んでいく。また、国においても具体的な影響を精査し国内の対策を取りまとめるため、その動向を注視していく。

質問 八幡霊園拡張整備に伴う墓参り時期の渋滞解消のため、霊園北側の国道406号からの新たな進入道路の整備予定は。

答弁 平成28年度から用地買収など具体的な作業に着手する。



免許証返納者にバス利用券を贈呈



新町駅にエレベーターを 多胡碑記念館の整備 新保 克佳 (公明党)

質問 新町駅では、下り線ホームから改札口へは階段を上り下りしなければならぬ。多くの人がエレベーターの設置を望んでいるが、考えは。

答弁 設置する方向で来年度調査を始める。ただ、現在の跨線橋が古くエレベーターを設置して耐えられるのか、JRとよく相談し、技術的な検討をしたい。

質問 上野三碑の世界記憶遺産登録に向け、三碑の情報を一元的に解説、案内、発信するビジターセンターの設置が喫緊の課題である。現在の多胡碑記念館を発展させ、ビジターセンターとして整備できないか。



介護予防事業 療育の取り組み 小野 聡子 (公明党)

質問 介護予防事業の新たな取り組みは。また、認知症を早期発見する健診を導入できないか。

答弁 介護予防サポーターの組織化や養成講座の区分を見直した。今後は、高齢者が地域の中で生きがいや役割を持てる機会の創出が重要と考え、より実効性のある事業を展開したい。また、認知症の早期発見や早期対応の体制をより強固にするため、他市の健診事例を検討したい。

質問 ビジターセンターの役割は現在も多胡碑記念館が果たしており、三碑すべてのレプリカを展示、解説している。今後、三碑に関する展示をより充実させ、映像を含めた情報の積極的な発信方法も検討したい。また、解説ボランティア組織を発足させ、さらに機能を強化したい。

質問 八幡霊園は4平方メートルの墓所が最小であるが、近年より小さな区画に需要があるようである。小さな区画の新設は。

答弁 市民からの要望も多様であり、小規模な墓所の要望も多いため、要望に的確に応えられるよう対応したい。

質問 発達障がいなどで早期療育が必要な未就学児の療育の場が不足している。通級指導教室での対応は可能か。また、中学生は1か所だが、増やせないか。

答弁 中央教室で未就学児を受け入れているが、通級幼児が増加し対応しきれっていない。乳幼児期からの一貫した相談支援が重要なので、対応を検討したい。また、中学生は進路を見据え、1か所に集約している。

質問 支援員の増員や育成を市独自にできないか。また、経験者の話を聞いたり、話を聞いてもらう相談の場の設置は可能か。



街中活性化策 本市の顔は白衣観音とだるま 後閑 賢二 (新風会)

質問 再建を予定している中央銀座アーケード街は、にぎわいを起こすためにどのようなイメージとするのか。

答弁 高崎産木材を多く使用し採光性に配慮したデザインを考えている。また、高崎産食材を積極的に提供し、昭和の風情漂う飲食店が集まるまちづくりに向けた整備を進めている。



中央銀座アーケード (再生イメージ図)

で、今後は、研修の充実に努めたい。また、相談の希望があれば、関係団体の情報を提供している。現状、交流事業等は実施していないが、検討したい。

質問 音山駐車場を無料にする考えは。

答弁 環境を整備することで参道商店街を活性化し、誘客につなげたいと考え、3月に公衆トイレを設置した。また、長期的な観点から観音山丘陵地を一体的に捉え、観光地としての魅力



マイナンバー制度 耕作放棄地解消策 田村 理 (日本共産党)

質問 マイナンバー通知カードの誤配送や個人番号を誤記載した住民票の交付は、番号漏えいに直結する問題であるが、対策は。

答弁 本市も誤配送があったが、本人から再発行の要望があり手続きをしている。郵便局には本人確認の徹底と再発防止をお願いした。また、住民票の交付は、複数人で二重三重に確認するなど、適正な対応を徹底したい。

質問 マイナンバー制度への市民が抱える不安や不満を解消するための取り組みは。

答弁 広報高崎やホームページ、ラジオ高崎などによる情報提供

を増やすことが重要である。観音山駐車場の無料化も観光客を増やす方策の一つと考えるが、駐車場全体の料金体系の問題もあるため、慎重に研究していく。

質問 白衣観音や少林山へのぐるりんバスを模様替えし、観音バス、だるまバスとする考えは。

答弁 以前、検討したこともあるが、模様替えをしたバスの他の路線への配車に課題があり実現していない。ぐるりんは、運行目的の達成が重要であるが、活用方法の一つとして模様替えについても研究していく。

のほか、地域の説明会などにより不安感や不信感の解消に努めてきた。今後、的確なタイミングで情報提供を行っていききたい。

質問 TPP交渉により農業が厳しい現実と直面している。地域農業を守るためにさまざまな角度から手を尽くすべきであるが、市内に多数見られる耕作放棄地を解消するための方策は。

答弁 農業委員会の農地パトロール結果により通知を送付し、適切な管理をお願いしている。また、農地情報バンクや農地中間管理事業で農地の貸し借りを進めるほか、新規就農を促す施策などにも取り組んでいる。



学校教育の取り組み 動物愛護の取り組み (市民クラブ)

おさかべ しんじ
長壁 真樹

質問 小学校の英語教科化に伴い、授業時数の増減、また教科の評価の形はどう考えているか。

答弁 外国語活動を週1時間新設し、年間の授業時数は、小学校1年生が34時間、2～4年生が35時間、5、6年生が70時間実施する予定である。評価は、どのような形がよいか、有識者の助言も聞きながら検討したい。

質問 榛名湖畔の榛名吾妻荘を利用する林間学校が開校されるが、子どもたちに何を体験し、何を不得ももらいたいのか。

答弁 榛名の豊かな自然環境を生かし、子どもたちが友達と協力してやり遂げることの大切さを



借上市営住宅整備事業 浜川運動公園拡張事業 (新風会)

ときた ひろゆき
時田 裕之

質問 借上市営住宅の入居資格や入居状況などの概要は。

答弁 中心市街地の活性化策と定住人口の回復を目的として東町、旭町などの中心市街地に建設され、現在、6団地95戸を借上市営住宅として借り上っている。借上期間は20年間で他の市営住宅と同様、市内在住や収入などで審査している。入居者の平均年齢は38歳で、家賃は2LDKの標準世帯で2万4千円から4万

を実感できる体験活動が重要と考える。現在、地元の協力や専門家の助言をもらいながら、検討を進めている。

質問 飼い犬や迷い犬を保護した場合、飼い主へ返還するため対応は。また、土日、祝日など休日の対応は。

答弁 収容した犬の特徴から畜犬登録台帳システムでデータを抽出し、電話で所在確認している。条例では収容期間は4日間だが、運用上は3週間とし、犬の返還に努めている。また、休日の迷い犬の保護は、遺失物法に基づき警察で行っているため、今後、その周知を図りたい。

円と低額であり、現在空き部屋がないほど人気が高い。

質問 民間賃貸住宅を借上市営住宅として利用する考えは。

答弁 既存の民間住宅を借り上げることも可能だが、すでに居住している方との家賃に大きな差が生じるなどの問題がある。また、公営住宅として借り上げるには公営住宅法などで定められた整備基準に合う改修も必要となり、現時点で新たに借り上

げを行う予定はないが、今後、市営住宅の供給方針を決める中で研究していく。

質問 浜川運動公園拡張整備事業の進捗に合わせた周辺地域へ



女性の活躍推進を いじめ・不登校問題 (無所属)

みしまくみこ
三島 久美子

質問 市役所における女性の管理職登用の現状は。また、活躍推進を阻む要因とその分析は。

答弁 女性の部長職は2人で女性が占める割合は8%、課長職は10人で8・8%、係長職は95人で20%、管理職全体では107人で17・5%である。活躍推進を阻む要因に、昇任を希望する女性職員が少ないことがある。性別に関係なくキャリアを積むことで意欲の醸成を図り、また、

の対応は。

答弁 浜川運動公園拡張工事では周辺地域の生活環境に十分配慮するとともに、事業進捗に合わせて住民周知を行っていく。

女性が仕事に専念できるよう環境を整えることが重要と考える。

質問 市内民間企業での状況は。

答弁 女性の管理職登用率は5・7%、301人以上の企業においては1・6%である。多くの企業で時間的制約なしに働



RSウイルス感染症 浜川運動公園整備 (市民クラブ)

ほりくち すなお
堀口 順

質問 秋からRSウイルス感染症が例年より増加傾向にあるが、現在の状況とその対策は。

答弁 2歳までにほぼ全員感染するが、この感染症を詳しく知らない保護者も多い。今後一層の増加が予想されるため、症状や予防対策の周知が重要である。本市ではホームページや保育所保健だよりで予防啓発している。

質問 新体育館の開館スケジュールは。また、駐車場整備計画の取り組みは。

答弁 平成29年3月に工事が終了し、4月に開館予定である。駐車場は地下に200台、城南運動場に立体駐車場の整備を予

けることを前提に管理職登用が行われており、家事や育児との両立は困難な状況にある。仕事の質を評価する意識や制度に転換していくことが重要である。

質問 性的マイノリティーは、いじめや不登校の要因にもなると考えられるが、理解教育への本市の取り組みは。

答弁 学校においても大切なことと捉えており、今後、問題を抱えている児童・生徒、保護者が持つ悩みや不安の十分な理解、適切な対応を含めた教員の研修などの研究を進めたい。

定している。

質問 浜川運動公園の拡張整備に当たり、使いやすい施設にするための考えは。また、以前に競技場のバリアフリー化や夜間照明の改修を要望したが、現在の状況は。

答弁 浜川運動公園の拡張は、不足するテニス施設やソフトボール場などを充実し、利用しやすく運営に便利のように関係団体の意見を取り入れ整備したい。また、バリアフリー化は障害者や高齢者のためにも順次検討したい。照明の改修は、大きな課題と認識しており、研究していきたい。



小学校での英語授業の様子



箕輪城と「真田丸」 小栗上野介忠順の功績 (市民クラブ) 木村 純章

質問 平成28年のNHK大河ドラマは「真田丸」であるが、箕輪城をどうPRしていくのか。

答弁 真田史料集によると、真田幸村の祖父、幸隆が信州海野平の合戦に敗れ、長野業政を頼って箕輪城に逃れてきた時、業政は4年間**食客**として受け入れたとされ大変ゆかりがある。また、「真田丸」は本県も舞台になると思われ、全国から箕輪城を訪れる観光客の増加が見込まれる。この機会に地域住民や市民へ箕輪城の歴史について周知を図り、ボランティアガイドである語り部の会と連携し、長野氏と真田氏との関わりを箕輪城

の案内に盛り込むなど、観光客への対応を準備していく。

質問 小栗上野介忠順が日本の近代化のために残した功績とは。

答弁 小栗上野介忠順の功績の最たるものは、横須賀製鉄所の建設である。横須賀製鉄所は、製鉄のほか造船も行われた工場であり、ハード面だけでなく休暇制度や月給制などソフト面でもフランス式を取り入れた。また、日本初の株式会社設立やフランス学校の開校、その他中央銀行設立や郵便、鉄道事業など多くの構想を持ち、先見性に優れさまざまな角度から日本の近代化に大きな影響を与えた。



高崎自然歩道の整備 民泊による空き家活用対策 (新風会) 清水 明夫

質問 山上碑と金井沢碑のある高崎自然歩道は、上野三碑を盛り上げる上で欠かせない観光資源である。駐車場やトイレの整備が課題だが、取り組みは。

答弁 水洗トイレの建替えや道路整備に取り組みほか、案内標識や新たな駐車場整備を進めている。上野三碑の世界記憶遺産登録に向け、今後も自然歩道の見直し整備に順次取り組みたい。

質問 今、外国人観光客が日本に求めるものはリアルジャパンであり、都市も田舎も味わえる本市には、需要が確実にある。民泊は空き家活用の具体的施策としても有効と思うが、考えは。

答弁 民泊は観光客の利便性の向上だけでなく、空き家対策や地域活性化としても期待できる。安全面や旅館業者との調整など課題もあるため、民泊のルールづくりを検討する国の有識者会議などの動きを注視したい。



雇用確保対策の充実 地域における適正な賃金 (市民クラブ) 林 恒徳

質問 雇用ポテンシャルを秘めている業種の一つに農業があるが、新規就農者への支援策は。

答弁 45歳未満の新規就農者に年間150万円を最長5年間支給する青年就農給付金制度がある。さらに、6次産業化やブランド商品開発のための支援を行う農業者新規創造活動補助金を他市に先駆けて創設している。

質問 勤労意欲の醸成には、教育現場でしっかり取り組む必要があるが、現状はどうか。

答弁 学ぶ目的や意識を持つことを狙いとしたキャリア教育や高崎の企業や産業を学ぶことが地元で働く勤労意欲につながることを考え、副読本を作成し小・中学校の授業で使用している。

質問 魅力的な企業の情報が学生に届いていない。本市に住み働くことの優位性を訴える必要があるが、考えは。



渋谷ヒカリエで開催されたシティプロモーション



答弁 本市のビジネス環境や企業、観光など都市の個性や魅力をPRするため、平成24年より東京丸の内を高崎ビジネス誘致キャンペーンを開催してきた。今年度はバージョンアップし、都市の特徴や歴史などを一層詳しく紹介するシティプロモーション高崎博覧会を若者のまち渋谷で開催した。これからもシティプロモーションを実施し、市内外に情報発信していきたい。

質問 群馬県は埼玉県と比べ最低賃金が低い、適正な賃金水準の確保に向けた本市の考えは。

答弁 産業立地振興奨励金制度など中小企業への支援策を展開し、地元企業の仕事を増やして雇用を創出し、ビジネスを盛んにすることで、地域における適正な賃金水準の確保に努めたい。

さらに詳しい内容は会議録で

本会議や委員会の内容を記録した会議録は、市議会ホームページ（会議録検索）や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。今回の本会議については2月中旬に公開予定です。

- ・市民情報センター（市役所1階）
- ・高崎市立図書館（中央図書館、箕郷図書館、群馬図書館、新町図書館、榛名図書館、山種記念吉井図書館）
- ・倉淵公民館図書館



委員会審査

各常任委員会及び都市集客施設建設調査特別委員会において、付託された議案などを審査しました。
質疑・答弁の一部を掲載します。

総務教育常任委員会

質疑 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく特定個人情報の利用及び提供に関する条例の制定理由は。

答弁 マイナンバー制度の導入に伴い、国において国・県・市等関係機関での個人情報の利用について法令化した。本市組織内での個人情報の利用についてまでは含まれていないため制定するものである。

質疑 文化財保護の広報用映像翻訳委託料の内容は。

答弁 上野三碑の特設ホームページ上で公開しているPR動画3本に、英語、フランス語、中国語、韓国語の4か国語のテロップをつけるものである。

保健福祉常任委員会

質疑 障害児通所給付費が大幅に増えた理由は。

答弁 平成27年度当初予算では、26年度の決算見込みに基づいて計上したが、実際のサービスの利用者数及び利用日数が大きく上回ったためである。

質疑 在宅医療・介護連携推進事業の内容は。

答弁 地域包括ケアシステムの構築のため、今年度から必須事業として取り組んでおり、年度当初に医療介護連携相談センターを立ち上げて事業展開している。今回の補正では、医療・介護に関わる多職種による合同研修会を実施するための事業費を計上した。

市民経済常任委員会

質疑 印鑑条例の一部改正において、交付可能なコンビニエンスストアは決定しているのか。

答弁 マルチコピー機を設置しているコンビニエンスストアで証明書の交付が可能であり、大手コンビニエンスストアでは、ほぼ全ての店舗に設置されている。

質疑 高齢者自動車運転免許証自主返納奨励費の今年度の返納状況は。

答弁 4月から9月までの実績で、バスカードと回数券のセットが82件、よいバス回数券が2件、タクシー券が198件、計282件である。

建設水道常任委員会

質疑 建築基準法関係手数料条例の一部改正において、今回追加する手数料の具体的内容は。

答弁 建売分譲などを行う場合、公道に接しない計画敷地の奥まで利用し区画割りする場合があるが、法では建物の敷地が道路に2m以上接しなければならないと定められているので、道路に接しない区画に私道を設けて道路の位置の指定を受ける必要があり、1件5万円をその審査手数料とするものである。

※その他として、平成28年度公共工事の早期発注等についての陳情を協議しました。

都市集客施設建設調査特別委員会

質疑 城南グラウンド測量委託料の内容は。

答弁 城南グラウンド、プール、駐車場を合わせた約2万4,300㎡について、土地を合筆する作業と外周の境界確定を委託するものである。

質疑 文化芸術センター（仮称）建設事業近隣家屋事前調査委託料の内容と繰り越しの理由は。

答弁 工事中の振動等により近隣家屋にひび割れなどの支障が生じる事態を想定し、工事による影響の有無を明確にするため、工事の事前と事後に近隣家屋の状況調査を行うものである。調査に時間を要し、年度内での終了が難しいため繰り越すものである。



文化芸術センター（仮称）メインホール（イメージ図）

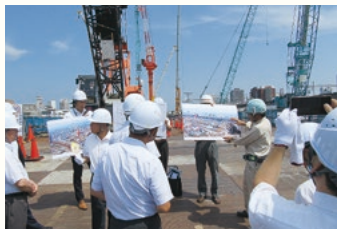
管内視察報告

管内視察とは、委員会などで必要に応じて、新設の施設などを現地で調査・確認するため行うものです。平成27年度中に実施した管内視察を報告します。

8月7日(金)

新体育館

都市集客施設建設調査特別委員会で、下和田町に建設中の新体育館を視察し、進捗状況を確認しました。



8月11日(火)

旧新町紡績所

総務教育常任委員会で、国の重要文化財に指定された旧新町紡績所を視察し、工場本館など希少な木造の工場建築の説明を受けました。



10月19日(月)

上野三碑

世界記憶遺産登録に向け、国内候補に選定された上野三碑を視察しました。

三碑の説明を受けるとともに、駐車場やトイレ、歩道整備の工事状況などを確認しました。



11月16日(月)

新斎場

市民経済常任委員会で、現在の斎場の隣接地に建設中の新斎場を視察しました。この斎場は、平成28年4月より使用する予定です。



市議会の状況

平成27年中に開催された本会議や委員会等の開催状況と視察の受入状況を掲載します。

本会議

区分	会期		会議 日数	一般 質問 者数	傍聴 者数	インターネット 中継閲覧数 ※
	日数	期日				
第1回定例会	24日	2月24日～ 3月19日	8日	24人	198人	6,784件
第2回臨時会	1日	5月18日	1日	—	25人	1,188件
第3回定例会	15日	6月11日～ 6月25日	6日	21人	172人	5,577件
第4回定例会	25日	9月 4日～ 9月28日	6日	27人	126人	4,127件
第5回定例会	15日	11月30日～12月14日	6日	22人	176人	1,478件
計	80日	—	27日	94人	697人	19,154件

※1月15日現在の閲覧数です。

委員会等

区分	会議等 開催回数	付託議案等の数	
		議案	請願
常任委員会	41回	143件	6件
特別委員会	16回	8件	—
議会運営委員会	26回	—	—
各派代表者会議	20回		
広報委員会	5回		

視察受け入れ

本市が先進的に取り組んでいる事業について全国から視察がありました。

受入団体数	受入人数
66市区町村議会等	534人

主な視察内容
まちなか商店リニューアル助成事業
空き家緊急総合対策事業
学校給食
新体育館建設計画
高齢者等あんしん見守りシステム事業



視察受け入れの様子（明石市議会）

委員会等の記録

10月20日から1月15日までに開催された委員会等の開催状況を掲載します。

常任委員会

総務教育	11/12	平成27年度文化賞受賞者の決定
	12/8	議案の審査、高崎駅周辺での無料公衆無線LANサービスの提供 ほか
保健福祉	11/12	たかさき食育フェスタの開催 ほか
	12/8	議案の審査、ひとり暮らし高齢者基礎調査の結果
市民経済	11/13	名所旧跡案内板の設置開始 ほか
	12/9	議案の審査、中央銀座アーケード街再整備の進捗状況
建設水道	11/13	旭化成建材（株）による杭工事施工問題に係る本市関係工事の調査確認作業結果
	12/9	議案の審査、請願の審査、陳情の協議、福島第一・第二原子力発電所の事故に係る東京電力（株）からの賠償金受領

特別委員会

都市集客施設建設調査	12/9	議案の審査
環境施設建設調査	12/22	高浜クリーンセンター建替事業

その他

議会運営委員会	11/24、27 12/3、10、11	第5回定例会に関する協議
	12/14	次期定例会に関する協議
各派代表者会議	10/26 12/3、10、18 1/14	追加議案 ほか
広報委員会	1/15	議会だより第252号の編集に関する協議

傍聴席で

本会議の傍聴は、議会棟5階にある傍聴受付で、住所・氏名・年齢を記入して入場してください。

傍聴席は、車椅子用の2席を含め78席あります。簡単な手続きで傍聴できますので、ぜひお出かけください。



議会を見てみよう

インターネットで

本会議の様子は、ライブ中継や録画配信をしています。市議会ホームページの「議会中継」からアクセスしてご覧ください。

ただし、スマートフォンや、タブレット端末からはご利用いただけません。



次期定例会の予定

2月22日(月)	午後1時	開会、市長の施政方針など
23日(火)	午後1時	議案の提案説明
24日(水)	午後1時	総括質疑
25日(木)	午後1時	一般質問
26日(金)		
29日(月)		
3月1日(火)		
4日(金)	午前10時	総務教育常任委員会
7日(月)	午前10時	保健福祉常任委員会
8日(火)	午前10時	市民経済常任委員会
9日(水)	午前10時 午後3時	建設水道常任委員会 都市集客施設建設調査特別委員会
15日(火)	午後1時	委員長報告、議案等の議決、閉会

議員は贈らない!
有権者は求めない!

**議員の寄附行為は
禁止されています**

——禁止されている主な内容——

- 葬儀などの香典や結婚披露宴での祝儀
本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く。
- お中元やお歳暮を贈ること
- 時候のあいさつ状
答礼のための自筆によるものを除く。
- 議員に寄附を求めること

